

====支部だより====

東北支部「第8回気象サイエンスカフェ東北」開催のご案内

日本気象学会東北支部・日本気象予報士会東北支部では、気象知識の普及・啓発活動の一環として、気象サイエンスカフェ東北を開催しています。今年で8回目を数える気象サイエンスカフェは「集中豪雨はどうして起こる？線状降水帯って何だろう？」をテーマに、宮城県の警報、注意報、天気予報等の発表を担当している仙台管区気象台の高野さんをお迎えして、話題提供いただきます。「どうして同じ場所で数時間も強い雨が降り続けるのだろうか？」「集中豪雨から身を守るにはどうしたらよいのだろうか？」みんなでテーブルを囲んでお茶を飲みながら、集中豪雨や関連する素朴な疑問について、ざっくばらんに議論し、参加した皆さんに理解を深めて頂こうと思います。

ご多忙中とは存じますが、お誘いあわせの上、足をお運びいただければ幸いです。

- 開催日時：2018年3月4日（日）
14：00～16：00
- 開催場所：仙台第3合同庁舎 大会議室
(仙台市宮城野区五輪一丁目3-15)

○内 容：

テーマ「集中豪雨はどうして起こる？線状降水帯って何だろう？」

- ・話し手（話題提供者）：高野健志氏（仙台管区気象台気象防災部予報課）
- ・ファシリテータ（全体進行）：岡田みはる氏（日本気象予報士会 気象予報士）
- ・参加者を5～6のグループに分け、サブファシリテータ（促進者）を中心に議論
- ・全体的な質疑応答
- ・終了後、仙台管区気象台の見学会を予定

○参加費：無料

○定 員：30名（先着順。事前申し込みにご協力ください）

○問合せ先：日本気象学会東北支部事務局

(仙台管区気象台内) 斎藤

電話：022-297-8162

FAX：022-297-5615

E-mail：tohoku-admin@tohoku.metsoc.jp

URL：http://tohoku.metsoc.jp/science_cafe/cafe.html

主催：日本気象学会東北支部，日本気象予報士会東北支部

共催：仙台管区気象台，日本気象協会東北支社

後援：宮城県教育委員会，仙台市教育委員会